

第17期 株主通信

2012年3月期 第2四半期報告書 (2011年4月1日～2011年9月30日)

Assuring Growth and Success with IT

－ ITで、確かな成長と成功を －

証券コード：3648



AGS株式会社



株主の皆様へ



代表取締役社長

小川 修一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第17期第2四半期株主通信（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで、以下当第2四半期）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期の情報サービス産業界は、東日本大震災の影響や円高などによる景気の先行き不安に伴い企業の投資抑制やIT関連投資の見直しなど引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした中、当社グループは新データセンター建設の推進やIDCを中心としたデータセンターサービス及びシステムインテグレーションサービスの営業推進に注力するとともに、夏季電力供給不足に対する政府方針を受けた電力抑制対応への取り組みを積極的に実施いたしました。節電に向けた取り組みにつきましては、当社グループ一丸となって徹底した結果、生産性やお客様へ影響を与えることなく電力削減目標を達成し、企業市民としての責任を果たせたと考えております。

当第2四半期の事業の成果としましては、売上面では概ね当初計画を達成し、売上高は8,106百万円となりました。一方、利益面では計画外の費用もあり、営業利益は469百万円、経常利益は491百万円、四半期純利益は298百万円となりました。

当社は、グループ企業理念のもと、更なる業容の拡大とともに広く社会に貢献できる企業となるべく、役員はじめ従業員一丸となって一層精進してまいります。

皆様におかれましては、引き続き一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成23年11月

AGSグループ企業理念

MISSION

お客様とともに未来を創造し
ITで夢のある社会づくりに
貢献します

VALUE

柔らかな発想と新しい技術で
人々の想いを実現し、
新たな発見と大きな満足を
提供します

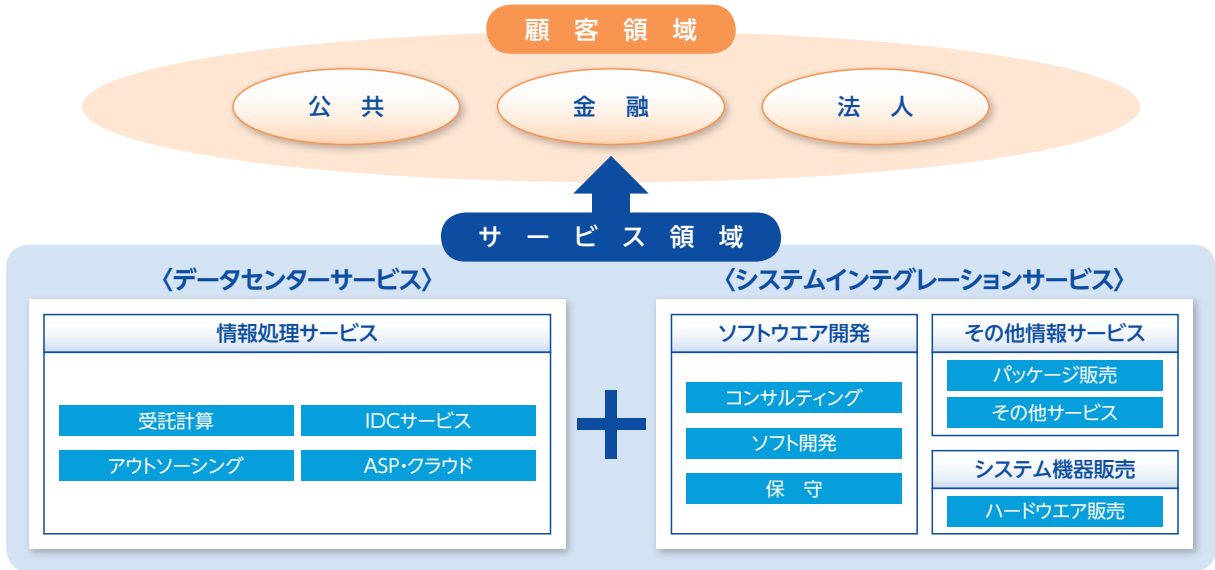
ACTION

一人ひとりがスペシャリストとして
誇りと責任を持って、
いきいきと行動します



事業の内容

当社グループは、様々なお客様の情報化ニーズに応えるべく「ソフトウェア開発と運用が一体となったスピーディなITサービス」を基盤として、システムコンサルティングからアウトソーシングにいたる総合情報サービスを主要な業務と致しております。また、当社のお客様は東京都・埼玉県を軸とした首都圏エリアを中心に、比較的不況に強い自治体を主とした公共、常にIT投資が必要な銀行をはじめとする金融、好況下には急速な伸長も期待できる法人の3領域にバランスのとれた構成となっております。この3領域のお客様を確実にカバーすることで安定的な成長を目指しております。



情報処理サービス

データセンターを基盤に、40年来の実績を持つ大型汎用機を中心とした受託計算サービスと、データ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、ASPサービス、BPOサービスを提供しております。

その他情報サービス

企業のIT化をより早く、より安く実現するために、当社グループで開発したシステムパッケージ商品やパートナー企業の開発したシステムパッケージ商品の販売や導入支援サービスを提供しております。

ソフトウェア開発

長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、公共団体・金融機関・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

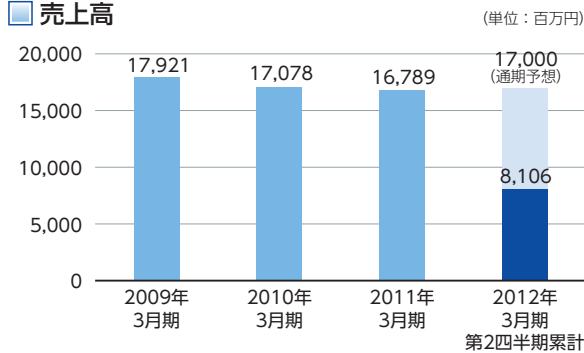
システム機器販売

マルチベンダーとして、特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や関連する周辺機器・備品・コンピュータ帳票の販売を行っております。

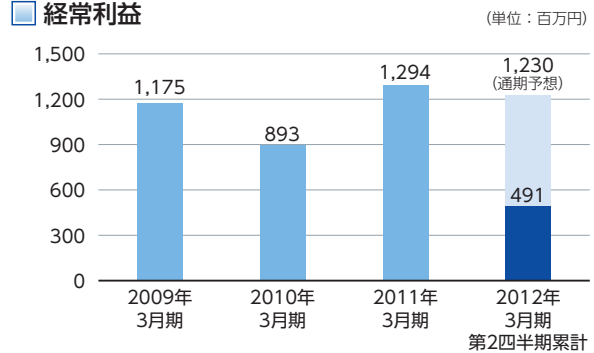


連結財務ハイライト

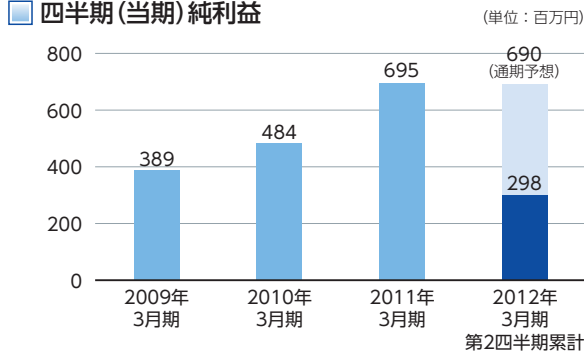
売上高



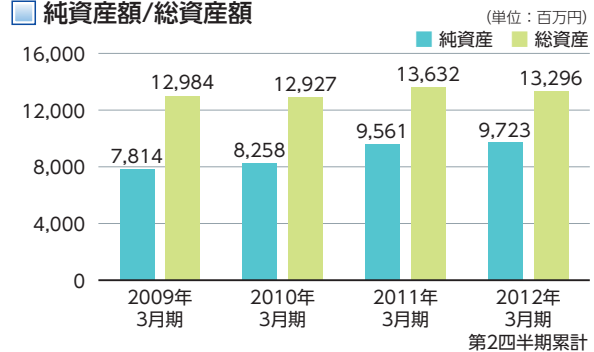
経常利益



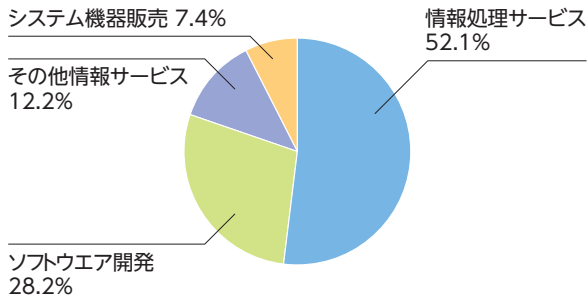
四半期(当期)純利益



純資産額/総資産額



セグメント別売上高構成比 (2012年3月期第2四半期累計)



通期予想

	2012年3月期
売上高 (単位：百万円)	17,000
営業利益 (単位：百万円)	1,250
経常利益 (単位：百万円)	1,230
当期純利益 (単位：百万円)	690
配当金 (単位：円)	36.00

※当社は、前第2四半期においては四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年度四半期との比較は行っておりません。



連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2011年3月31日)	当第2四半期末 (2011年9月30日)
【資産の部】		
流動資産	7,655	7,594
固定資産	5,976	5,702
有形固定資産	3,925	3,721
無形固定資産	487	504
投資その他の資産	1,563	1,477
資産合計	13,632	13,296
【負債の部】		
流動負債	2,802	2,453
固定負債	1,268	1,119
1 負債合計	4,071	3,573
【純資産の部】		
株主資本	9,050	9,235
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,177	7,363
その他の包括利益累計額	61	29
少数株主持分	449	457
2 純資産合計	9,561	9,723
負債純資産合計	13,632	13,296

POINT 1

前連結会計年度末に比べ、リース債務が205百万円、未払法人税等が84百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比497百万円減少して3,573百万円となりました。

POINT 2

利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ161百万円増加して9,723百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.8ポイント増加して69.7%となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
売上高	8,106
売上原価	6,079
売上総利益	2,026
販売費及び一般管理費	1,557
3 営業利益	469
営業外収益	35
営業外費用	13
3 経常利益	491
特別利益	60
特別損失	7
税金等調整前四半期純利益	544
法人税、住民税及び事業税	251
法人税等調整額	△18
少数株主損益調整前四半期純利益	312
少数株主利益	13
3 四半期純利益	298

POINT 3

一部ソフトウェア開発案件に係る引当金の計上や夏季電力抑制対応に係る計画外費用などにより、営業利益は469百万円、経常利益は491百万円となり、四半期純利益は298百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	676
現金及び現金同等物の期首残高	1,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,473

POINT 4

営業活動の結果得られた資金は1,249百万円となりました。主な要因は売上債権が798百万円減少したものの、税金等調整前四半期純利益を544百万円計上したことによるものです。

トピックス

■ 2011.04.01

「データセンター完全ガイド2011年春号」に、「さいたまiDC」第2センターが掲載されました。

■ 2011.04

OCR日計処理サービスに高速イメージスキャナを導入しました。

■ 2011.05.19

新サービス『Web会議サービス「AGS-Cloud Web Meeting」』を開始しました。

■ 2011.07.01 ~ 2011.09.22

夏季電力需要抑制への取り組みを実施しました。

9月

8月

7月

6月

5月

4月



■ 2011.06.03

平成23年度新入社員環境研修を実施しました。(AGS四季彩の森 下草刈り)

■ 2011.06.30

近隣地域へLED街路灯の寄附を実施しました。

■ 2011.09.05

与信管理サービス「NeuroWatcher」新機能「簡易取材調査」機能をリリースしました。

■ 2011.09.30

日経BP社『IT総覧2011』に「さいたまiDC」第2センター、保存文書電子化サービス、Web会議サービスの3サービスが掲載されました。

「さいたまiDC」第2センターの建設状況



平成24年4月のサービス開始に向けて「さいたまiDC」第2センターの建設工事は、順調に進んでおります。躯体工事が終了し、工事用カバーに覆われておりますが建物の全体像が分かるようになってまいりました。内部設備も順次工事が進められております。

また、建物の環境性能を評価する「CASBEE（建築物総合環境性能評価システム）」で最高ランクのSクラス認定を取得し、環境にも優しいグリーンデータセンターを目指しています。



会社概要

会社概要 (2011年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	昭和46年7月
上場市場	東京証券取引所市場第二部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 943名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11 さくら浦和ビル TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

役員 (2011年9月30日現在)

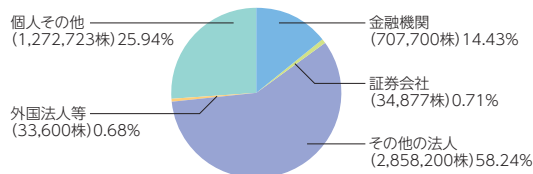
代表取締役社長	小川 修 一
代表取締役副社長	斉藤 実
取締役	可児 昭 一
取締役	大久保 健
取締役	堀池 雄 三
取締役	高田 和 郎
取締役	近藤 克 行
取締役(社外)	笠間 達 雄
常勤監査役	細沼 弘 幸
常勤監査役	榎本 博 明
監査役(社外)	井立 勝 己
監査役(社外)	野上 武 利

株式の状況 (2011年9月30日現在)

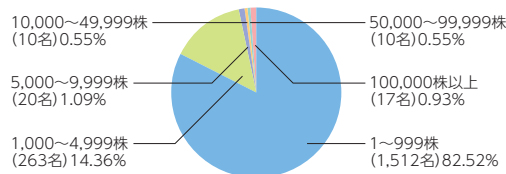
① 発行可能株式総数	16,000,000株
② 発行済株式の総数	4,907,100株
③ 株主数	1,832名
④ 大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	421,600	8.59
大栄不動産株式会社	320,000	6.52
富士通株式会社	300,000	6.11
リズム時計工業株式会社	300,000	6.11
富士倉庫運輸株式会社	250,000	5.09
株式会社富士通システムソリューションズ	240,000	4.89
株式会社りそな銀行	200,000	4.08
日新火災海上保険株式会社	150,000	3.06
埼玉県民共済生活協同組合	150,000	3.06
株式会社ティー・アイ・シー	150,000	3.06
株式会社ジェイ エスクープ	150,000	3.06

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



■ 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 定時株主総会基準日 3月31日
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- (郵便物送付先)
お問合わせ先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-288-324 (フリーダイヤル)
- 公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
- お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
※未払い配当金につきましては上記お取扱店の他、株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店でもお取扱い致します。

証券会社に口座をお持ちの場合は、郵便物送付先、電話お問合わせ先及びお取扱店は、お取引の証券会社になります。

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11 さくら浦和ビル
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337
<http://www.ags.co.jp/>

ホームページのご案内



<http://www.ags.co.jp/>

当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



11820038(07)
JIS015001:2006準拠



JQA-IM0097

受託計算業務に関わる
汎用システムの運用管理
及びIDCの運用監視



JQA-EM5590

本社



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。